

平日お昼のコンサート

# ワンコインマチネ Vol.6



M.ムソルグスキー：組曲『展覧会の絵』より「プロムナード」、「キエフの大門」

C.ドビュッシー：ベルガマスク組曲より「月の光」

J.S.バッハ(F.ブゾーニ編曲)：ヴァイオリンのための無伴奏パルティータ第2番 二短調より「シャコンヌ」

S.ライヒ：ピアノ・フェイズより

S.ラフマニノフ：前奏曲 嬰ハ短調 作品3の2「鐘」

F.リスト：3つの演奏会用練習曲 第3番「ため息」

※演奏曲目及び曲順は変更となる場合がございます



文化庁 平成28年度文化庁芸術・音楽堂等活性化事業

## 中川 賢一 (ピアノ)

2016年6月2日(木)

11:30~12:30(開場 11:00)

サントミュージゼ 上田市交流文化芸術センター 小ホール

全席指定：500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください

サントミュージゼ窓口・インターネット座席予約(要会員登録・無料)

※5月2日(月)発売

主催：上田市(上田市交流文化芸術センター)、上田市教育委員会

問合せ：サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター) Tel.0268-27-2000(休館日：火曜日)

## 出演者プロフィール

中川 賢一（なかがわ けんいち） ピアニスト・指揮者

桐朋学園大学音楽学部でピアノを専攻し、同時に指揮も学ぶ。卒業後渡欧し、ベルギーのアントワープ王立音楽院を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ヨーロッパ、北米、南米、アジアの国々の音楽祭出演。日本ではサントリーサマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、武生国際音楽祭に度々参加。

1998年帰国後はソロ、室内楽奏者、指揮者として活動。新作初演も多い。NHK-FMに度々出演。現代音楽アンサンブル、アンサンブル・ノマドのピアニスト・指揮者として活動する他、ダンスや他分野とのコラボレーションも多い。夏木マリの「印象派」シリーズに連続出演、音楽監督も行う。故・頼近美津子、伊藤ひろ子、平野文らの朗読と音楽のコラボレーション、「Just Composed in Yokohama 2003」、「超難解音楽祭」（仙台）音楽監督・プロデュース。アニメーション監督宇井孝司氏とムソルグスキーの「展覧会の絵」全曲のピアノ演奏とワークショップ（参加者の絵をアニメーション化）を行い、コンサートではオーケストラ指揮に合わせたアニメーションと音楽とのコラボレーションを展開し好評を博す。

指揮者としては、東京室内歌劇場、仙台フィル、広響他と共演する他、東京フィルとはタップダンサーの熊谷和徳との共演及び、東日本大震災後被災地での慰問演奏で指揮。

東京フィル、札幌、水戸室内管、NHK テレビ「名曲探偵アマデウス」等で、様々な対象へピアノ演奏とトークを交えたアナリーゼを行っている。

上田市においては、2015年度レジデントアーティストとして神科・豊殿、川西、武石地域を担当し、小学校などでの「クラスコンサート」や親子向けワークショップ、ライブペインティングとの街中でのコラボレーション、アナリーゼ、未就学児のためのコンサート、公民館コンサートなど多岐にわたった活動を展開する。画家越ちひろさんとは11月にサントミュージゼで、翌2016年2月には「マチ×マチ シリーズ」と題し海野町商店街でもコラボレーションを行い、ドビュッシーの前奏曲全24曲を共演した。

（YouTube [中川賢一 越ちひろ](#) で検索）

A型、おうし座、そば好き。上田市内のそば店も多数食べ歩く。上田好きで昨年初めて来てから今回が6回目となる。

（一財）地域創造の登録アーティストを務め、全国各地でアウトリーチ活動、ワークショップやコンサートを行う一方、地元参加型の舞台作品制作などに指揮者・編曲者として携わる。また、現代音楽を初めて聞く方へのレクチャーコンサート、ワークショップも積極的に行い現代音楽の普及にも務めている。子供向けのプロジェクトも多く、未就学児参加可能の演奏会、幼児向けの音楽会のプロデュースも数多く行っている。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。

公式ホームページ <http://nakagawakenichi.jp>

Facebook <https://www.facebook.com/nakagawa.kenichi.96>

ブログ、ツイッターも随時更新